

## 平成25年度第1回米子市文化財保護審議会議事録概要

開 会 (13:00)

(岡課長) 皆様方には、平素から米子市の文化行政、そして文化財保護行政に格別のご理解とご協力をいただきありがとうございます。また、本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

昨年度の審議会では、石州府(せきしよ)1号墳が、市の文化財指定となりましたが、米子市内には文化財に指定すべきものがまだまだたくさんあります。さらに検討事項としてたくさんの課題が残っています。文化財指定に関しては、史跡ばかり指定するのではなく、いろいろな分野のものをバランスよく指定していくことが必要ではないかと考えており、今年度は青木神社のスタジイ、北平神社のムクノキといった植物に関して市の文化財指定に向けた協議をお願いしたいと思います。また、別の分野では、神社の木造狛犬(もくぞうこまいぬ)の調査を進めており、新たに確認されたものも含めて研究成果があがっており、そういったものも市文化財指定に向けた検討をしていきたいと考えています。

本日は、現地調査や現地視察が主な内容となり、長時間にわたりますが、よろしく願いいたします。

(小原会長) 会長の小原でございます。本日の司会をつとめさせていただきますのでよろしくお願いいたします。さっそくですが、議事に入りたいと思います。まず事務局の方から文化財保護の現状について報告をお願いします。

(下高課長補佐) 本日は、現地調査をメインの課題としており、まずは、今後、市文化財指定の諮問をしていきたいと考えている青木神社のスタジイ、北平神社のムクノキを見ていただきます。その後、旧淀江町時代から整備を続けており、上淀麿寺の第1次整備が終わった伯耆古代の丘、今年ほうま年ということもあり、脚光を浴びている石馬を見ていただきます。そして、以前から懸案となっている指定地外にある長者ヶ平古墳という山陰一の大きな石室がある古墳がありますが、地震で崩落が進んでおり、これの現況を見ていただいて、現状を認識していただきたいと思います。

文化財保護の現状ですが、大きな事件としては昨年10月2日(月)午後3時前に後藤家に車が突っ込む事故がありました。突っ込んだ車は交差点で米子港方向から来た対向車をよけてやむを得ず突っ込んだ様ですが、この事故で後藤家の庇を支える隅柱が1本折れ、それに伴い庇が20~30センチ下がり、瓦が100枚程度ずれました。現在、たまたま後藤家が修理に入っていたため、その一環で合わせて修理を行い、毀損箇所の修理はほぼ終わったところです。次に、国史跡青木遺跡ですが、約70本のナラ類の木がナラ枯れの被害に遭っており、予算がついたことで3月くらいから伐採に入る予定です。ナラ枯れは東部から

広がってきて、米子では青木遺跡で集中的に発生しているようで、被害に遭っている樹齢40年前後の木、約70本の除去を予定しています。

米子城整備、山陰歴史館整備等については、次回詳しく報告をさせていただきますが、市指定文化財の瑞泉寺文書が将来的に県指定に格上げになる予定で、今後、県の文化財保護審議会で審議される予定です。それと市文化財指定候補として調査に入っている狛犬について杉谷から報告をいたします。

(杉谷主事) 木造狛犬ですが、資料にも付けていますが、八幡神社に立派な狛犬があり、市文化財指定の方向で検討していましたが、以前の審議会でもう少し悉皆的に確認してみてもどうかとの提案があり、これを受けて電話での聞き取りや現地訪問により調査を行ったところ、現在、米子市で確認できるものが、4件出てきました。三輪神社、日吉神社、佐陀神社、新印神社の4箇所です。これらについて、元学芸員の小山勝之進先生に現地調査をお願いし、現在、詳細な報告をまとめてもらっていますが、本日の資料には写真だけお付けしています。非常に力強く、年代的に古いものから愛嬌のあるものまで今まで思ってもみなかったような狛犬が多数確認されましたが、特に興味深く、特徴的なのは、三輪神社と日吉神社の狛犬です。三輪神社のものは60数センチ、日吉神社のものは彩色があり70センチ位の大きなものでした。佐陀神社と新印神社のものはやや小ぶりで作風も単純化されており、時代も下るものと思われまます。小山先生の調査結果も踏まえて次の市文化財指定候補として検討していけたらと考えています。

(岡課長) 申し訳ありませんが、議会中のため、ここで退席させていただきます。

その後、現地調査に移行 青木神社のスタジイ→北平神社のムクノキ→上淀廃寺跡  
→石馬(天神垣神社)→上淀白鳳の丘展示館→長者ヶ平古墳→岩屋古墳→市役所帰着

(小原会長) 現地調査を終えましたが、委員のみなさん何かありますか。

(鷺見委員) 現地を実際に見ることができて良かったと思います。青木神社のスタジイについては巨木の本数が多く、また、サカキ、ヒサカキなどの巨木も確認できたことから社叢としての市文化財指定が望ましいと考えます。また、北平神社のムクノキについても市文化財指定に値する巨木だと思います。

(田中副会長) 今回のような現地での勉強会は以前から提案されており、今後も継続していくべきだと思います。それと以前あった市文化財指定候補のリストはどうになりましたか？

(下高課長補佐) 候補としてリストは残っていますが、今後は優先順位をつける訳ではないですが、その中から指定を急ぐべきものをピックアップして検討していきたいと考えています。次回の審議会は3月末に予定しており、今日見ていただいた青木神社のスタジイと北平神社のムクノキについて市文化財指定の諮問を行なう予定ですのでよろしく願いいたします。

(小原会長) みなさん、本日はお疲れさまでした。

閉 会 (17:00)